



山内 眞樹

公認会計士

「パラギ」は居酒屋の名前であるが、「白人」という意味である。南太平洋の島サモアの酋長ツイアジが、はじめてヨーロッパ文明を見たときの演説集であり、白人社会の異常を批評している。

京都の洛中で生まれて28年、東京で3年、それから沖縄に住んで48年になる。京都（みやこ）のせいか、最も親しみのある名前は宮古（みやこ）であった。

海の上を飛んでいるような伊良部大橋。最も好きな渡口の浜、美しい白い砂、波は静かで透明度が高く、その先にどこまでも続くエメラルドグリーンの神秘の海。250年前の明和の巨大津波に驚く、打ち上げられた15層もの巨石、帯岩。二つの大きな池が、地下でつながって、さらに海まで通じている通り池、自然の造った絶景である。

京都は歴史がつくって磨きあげたものだ。年がら年中、静かな、盛大な祭りをやっているような雰囲気だ。

南風

都をどりが済み桜が終わると緑一色になる。葵まつりがあった鴨川に納涼床が出て祇園祭になり、大文字を焼く。秋になると山は紅くもえ時代祭りである。どちらもパラギの評する、白人のつくった文明とは異質で、宮古も京都も自然と歴史のつくった風景が素晴らしい。京都は言葉も磨かれているが、宮古で畑へ行くことをパリへ行くというのも楽しい表現だ。

宮古の人は、率直で親切だ。沖縄に来た頃、ある会社の下地さんという総務部長からとても親切にしていた。宮古の人は行動力があって、商売が上手だ。

京都は、アイデアもユニークで特色のある大企業が多い。しかし、経営者は京都以外の出身が主だ。京都は、源平の昔から歴史の舞台になって満足しているように見える。京都人は、一般に商売が下手で、すぐあきらめる。だから京都人の大企業は数少ない。

二つのみやこ

2020年(令和2年)
4月25日 土曜日

〔日4月3日・赤口〕

発行所 琉球新報社

©琉球新報社2020年

〒900-8525 那覇市泉崎1-10-3
電話:098-865-5111

琉球新報

(日刊)

距離を取って感染防ごう

第39957号